

## 研究講習事業報告

号： 学22-035★(日臨技推進事業研修会)  
事業名： 輸血検査研修会(Web研修会)  
日時： 令和5年2月17日(金) 18:30～20:00  
場所： Web研修会  
主題1： 令和4年度京臨技輸血検査精度管理報告会  
講師1： 渡部 宇洋技師(京都府立医科大学附属病院)  
主題2： 精度管理について  
講師2： 吉田 純平氏(オーソダイアグノスティックス株式会社 イムノヘマトロジー事業)  
参加数： 総数:27名(京臨技会員:23名)  
報告者： 日下部 昌平(京都南病院)

以下、講演内容など

主題1では今年度の京臨技精度管理調査の報告を行いました。ABO血液型検査では試料の間違いによるご解答があった。RhD血液型では、毎年Rhコントロールを使用していない施設が数施設あり、Rhコントロールを使用することは正しい判定をするために必須であることを踏まえ、来年度からは日臨技同様評価Cとする。評価対象外であった症例問題の正答率が向上してきたため、来年度から評価対象とする。主題2では精度管理の概論的な内容をはじめ、メーカーへの問い合わせに対してどのように解決したのか、また手技や物品由来による予期せぬ反応を防ぐポイントについてわかりやすくご講演いただきました。輸血検査の精度管理は「すべては安全な輸血のために」につながるため、日々の精度管理はしっかり行わなければいけないとあらためて認識できた研修会でした。

通常報告